

せいがかいだより

貝塚市立中央小学校
生活指導だより
生活指導・健康教育部
2015.2.2



この間まで、体を震わせて「体育さむい」。外
出たくない。「と言っていた子どもたち。それが今や
ほとんどの児童が休憩時間に
運動場へ出るようになった。
た。大なわ大会に向けての練
習が各学級とも始まってきた
からです。寒さに負けない元
気な体をしくり、心も元気に
大事な三学期を乗り切ってほしいと思います。



地震避難訓練

一月二十日(火)地震避難訓練を行いました。訓練
は二十分休憩に行いました。事前にビデオを見て
学習していた子どもたちは、訓練放送が流れると、
教室にいた子どもたちは速やかに机の下へ、
運動場にいた子どもたちは運動場の真ん中へ、待機
しました。

数分後、揺れがおさまったと放送した後、頭を守る
ながら運動場に避難しました。

運動場では子どもたちの人数確認をして安全が
確認された後、校長先生からお話がありました。
地震がきたら頭を守る、揺れがおさまるまでじっと
する、大きな被害にあわないためには、日頃からどう
すればいいか考えておく必要があることをお話を
しました。



颯爽登場！ルールマン！

一月二十六日(月)、関西自動車学院からルールマン
とイハンダー、グリーンベルトを招き、交通ルールの
大切さをお話してもらいました。今回は「自転車で追
かけっこをしてはだめですよ！危険な運転は何一つ
いいことはない。事故やけがをするだけだ。また、小さい
子やお年寄りの方がみんなの運転を怖いと思うよ。」と
話してくれました。さらにもう一つ、グリーンベルトに
ついてグリーンベルトが話してくれました。「グリー
ンベルトをはみ出さずに歩こう！グリーンベルトは車
からよく見えるんだよ。でも、はみ出してしまうと事故に
あうからルールを守ろう」と呼びかけてくれました。
ルールマン、イハンダー、グリーンベルトの軽快な
話し方で子どもたちは楽しく聞きながらも、交通安全に
ついて学ぶことができました。



あるこう看板をよろしく！

校内で起こるけがの原因に、廊下での接触が挙げら
れます。今年度は、病院に運ばれるなどの廊下での大き
なけがはありませんが、ひやっとする場面に出くわすこ
とも少なくありませんでした。普段よりの「廊下は歩きま
しよう。」と学級指導はもちろん、目にした場合は声か
けをするよう職員一同心がけておりますが、まだまだ
課題だと頭を悩ませております。そこで新たな試みと
して、校内に「あるこう看板」を設置しました。すべて
生活委員会児童の手作りのです。「みんなが安全で安心し
て学校生活を送れるように。」という気持ちが込められ
ています。十一月から取り組み、保健室の先生からは
「廊下でのけがが激減した。」と言ってもらい、一定の
成果を上げています。生活委員会児童の心と中央っ子
の心がつながったといつこうじょう。



「生活アップ」ご協力ありがとうございました！

児童の感想と保護者の方のコメントを、一部ですが
学校新聞、学校HPに載せておりますので、ご覧くだ
さい。